

応用人間科学研究科企画

<講演会>

被害者のアドボカシーと多職種連携

日時：11月12日（火）4限（14：40～16：10）

場所：創思館 303・304 教室

マサチューセッツで長く被害者支援に関わり、後に全国のモデルとなる児童虐待告発グループ起訴ユニットと一緒に作られた被害者アドボケイト・JANET E. FINEさんと弁護士・LAURENCE E. HARDOONのお二人を迎え、被害者のアドボカシーと多職種連携についてお話し頂きます。



<日本語通訳有り>

JANET E. FINE, M.S.

開業コンサルタント、トレーナー、Northeastern University 准教授。被害者アドボケイトの先駆者として30年の経験を持ち、The Massachusetts Children's Alliance (MACA)、The Massachusetts Office for Victim Assistance (MOVA)、Children's Advocacy Center (CAC)などの創設に関わる。虐待、DV被害を受けた子どもの支援、支援者の二次受傷などを主な専門とし、9.11の際もマサチューセッツ危機支援チームとして活躍した。

LAURENCE E. HARDOON

弁護士、検事。性暴力、DV、ストーカー、交通事故、家族紛争などを専門として40年の実績をもつ。The Massachusetts Office for Victim Assistance (MOVA)のほか多くの被害者支援組織に関わり、Harvard Law School、Northeastern University Law Schoolでも教育に携わる。アメリカ心理学会、アメリカ精神医学会はじめ多くのメンタルヘルス関連学会でも活躍中。

問い合わせ：村本 邦子先生 muramoto@ss.ritsumei.ac.jp

事務局：独立研究科事務室（応用人間科学研究科担当）

T E L：075-465-8375 / F A X：075-465-8364

E-mail：doku-ken@st.ritsumei.ac.jp